

県民の友 **11**

No.1047
令和7年
[2025]
月号

県政最前線

みんなでつくる ウェルビーイングな社会



和歌山県人権施策基本方針(第四次改定版)について

和歌山県に住み、働き、集い、学び、活動するすべての人の人権が尊重される社会をめざします。

人権施策の基本的方向

- ①人権尊重の視点に立った行政の推進
- ②人権教育・啓発の推進
- ③相談・支援・救済の推進

改定のポイント！

- こどもの人権**…こどもまんなか社会の実現に向けた、いじめや虐待の防止、貧困対策の推進、意見表明等支援事業の実施などについて記載
- 性的少数者の人権**…「県パートナーシップ宣誓制度」の導入や多様な性の在り方について理解を深める取組について記載

主な内容

情報と人権

■ 事業者に対し、個人情報 の適切な取扱いについて 啓発します。

■ インターネット上の人権 侵害を防止するための教育・啓発と被害の拡大防止に取り組みます。

女性の人権

■ 男女平等について啓発・教育を進めるとともに、政策・方針決定過程への女性の参画の推進を図ります。

■ 性犯罪や精神的・身体的暴力の根絶をめざし、相談支援体制の充実を図ります。

こどもの人権

■ こどもが自分に関わることに 関し自らの意見を表明し、参加する権利が保障される社会環境づくりに取り組みます。

■ いじめや児童虐待などの人権 侵害に対して未然防止・早期対応に努めます。

高齢者の人権

■ 介護サービスの充実や相談体制の確立、権利擁護制度の活用を推進し、高齢者が安心して生活できる生活環境の整備に努めます。

障害のある人の人権

■ 障害の有無にかかわらず、誰もが社会の一員として互いに人権を尊重し合い、共に生きる「共生社会の実現」に向け取り組みます。



外国人の人権

■ 民間団体等と連携し、教育・啓発活動や相談事業の充実を図ること、偏見や差別を受けることなく外国人が安心して暮らせる環境の実現に取り組みます。

感染症・難病患者等の人権

■ 感染症や難病に関する正しい知識の普及啓発により偏見や差別を解消するとともに、適切な医療の確保と患者や家族への支援体制の整備に取り組めます。

性的少数者の人権

■ 多様な性の在り方への理解や正しい認識が深まるよう啓発に取り組むとともに、性的少数者に関する相談体制の充実を図ります。

働く人の人権

■ 県内企業・団体と人権尊重への取組を協働し、ハラスメントの防止や、長時間労働の是正、ワーク・ライフ・バランスに配慮した安心して働くことのできる職場環境づくりに取り組みます。



県政最前線

みんなでつくる ウェルビーイングな社会

問 人権施策推進課 ☎073-441-2566 FAX073-433-4540



和歌山県人権施策基本方針を改定

県では、「和歌山県人権尊重の社会づくり条例」に基づき、「和歌山県人権施策基本方針」を策定し、人権課題の解決に取り組んできました。

しかし、今なお、さまざまな人権問題が発生しているため、「部落差別解消推進条例」、「新型コロナ誹謗中傷対策条例」、「障害者差別解消条例」を施行し、「パートナーシップ宣誓制度」を導入するとともに、今年3月には、「人権施策基本方針」を改定しました。

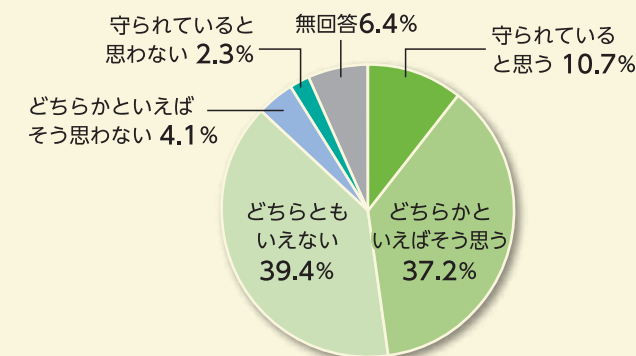
これからも、すべての人の人権が尊重される豊かな社会づくりを進めていきますので、県民の皆さんのご協力をお願いします。



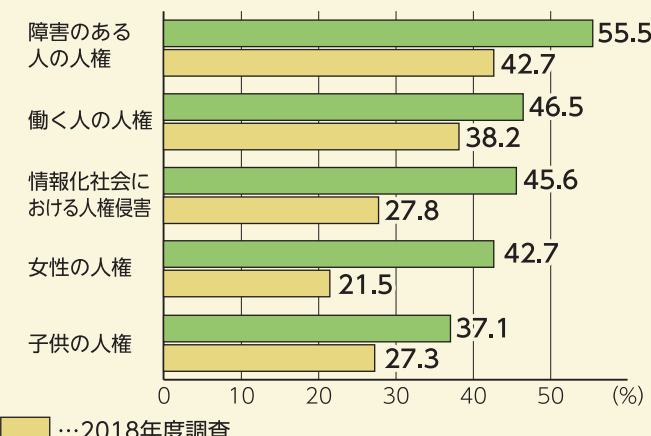
基本方針改定の背景

人権に関する県民意識調査(2023年度)

1.今の和歌山県では人権は十分守られていると思いますか

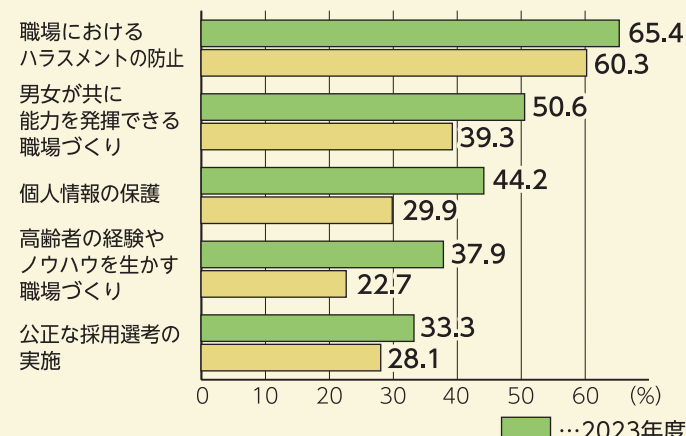


2.関心のある人権課題について(複数回答・上位5項目)



人権に関する事業所アンケート調査(2023年度)

関心のある人権の事柄について(複数回答・上位5項目)



…2023年度調査 …2018年度調査

同和問題(部落差別)	人権全般	県庁人権局 ☎073-441-2563 FAX073-433-4540 相 月～金曜9:00～17:45
		振興局総務県民課 相 月～金曜9:00～17:45
いじめもや若者		【弁護士による法律相談】(公財)県人権啓発センター ☎073-435-5420 FAX073-435-5421 相 偶数月:第2・4木曜、奇数月:第2土曜・第4木曜 いずれも13:00～16:00(振興局からのオンライン相談可)
		【児童相談所SNS相談・無料ダイヤル】 親子のための相談LINE 月～金曜10:00～20:00 虐待対応 ☎ 189 相談専用 ☎ 0120-189-783 (いずれも24時間対応)
		【児童相談所】相 月～金曜9:00～17:45 県中央児童相談所 ☎073-445-5312 FAX073-445-3770 県紀南児童相談所 ☎0739-22-1588 FAX0739-22-1917 (新宮分室) ☎0735-21-9634 FAX0735-21-9648
		和歌山児童家庭支援センターきずな ☎073-460-8044 FAX073-460-8480 相 月～金曜9:00～18:00(要予約)
		くまのつ子児童家庭支援センターのこのこ ☎(FAX)0739-45-8818 相 月～金曜9:00～17:45
		県教育庁【教育相談電話】 ☎073-422-7000(和歌山市) ☎0739-23-1988(田辺市) 相 月～金曜9:00～12:00/13:00～17:00 【子どもSOSダイヤル】 ☎073-422-9961(24時間対応)
		【県警察本部少年相談】 ☎073-423-0110(代表) 相 月～金曜9:00～17:45(祝日年末年始を除く) 【メール】 e8205001@pref.wakayama.lg.jp
		【若者総合相談】With You(ウィズ・ユー) ☎(わかやま)073-428-0874 【メール】 ☎(きのかわ)0736-32-0874 ☎(南紀)0739-24-0874 相 月～金曜10:00～17:00
	ケア児等	医療的ケア児等支援センター(障害福祉課内) ☎073-435-2030 FAX073-432-5567 相 月～金曜9:00～17:00(面接は要予約)
	心の悩み	県精神保健福祉センター FAX073-435-5193 【こころの電話】 ☎073-435-5192 相 月～金曜9:30～12:00/13:00～16:00 【自殺防止相談 はあとライン】 ☎0570-064-556(24時間対応) 【ひきこもり来所相談】 ☎073-435-5194(要予約) 相 月～金曜9:00～17:45
旧優生保護法 長期療養児	ハンセン病・難病患者	健康推進課 FAX073-428-2325 相 月～金曜9:00～17:45 【ハンセン病】 ☎073-441-2643 【旧優生保護法】 ☎073-441-2657
		県難病・子ども保健相談支援センター ☎073-445-0520 FAX073-445-0603 相 月～金曜9:00～17:45

※面接相談、弁護士相談は事前予約が必要です。※祝日や年末年始などの対応が各窓口で異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

外国人の生活	県国際交流センター ☎073-435-5240 【日本語・英語】相 月・火・木・金・土・日曜10:00～16:00 【中国語・フィリピン語】相 月・木・土曜10:00～16:00 【ベトナム語】相 木・日曜10:00～16:00 【メール】wa-world@wixas.or.jp
ジェンダー・DV・性暴力等	DV相談支援センター ※振興局健康福祉部でも受付 ☎073-445-0793 FAX073-447-1587 相【電話】9:00～22:00(受付は21:30まで) 【面接】月～金曜9:00～17:45(要予約)
	性暴力救援センター和歌山「わかやまmine(マイン)」 ☎ #8891 ☎073-444-0099 相【電話】24時間(22:00～翌9:00はコールセンター対応) 【面接】月～金曜9:00～17:45(要予約)
不妊の悩み	ジェンダー平等推進センター“りいぶる” ☎073-435-5246 FAX073-435-5247(面接は要予約) 【総合相談/男女とも】 相【電話】火～日曜9:00～20:00(日曜は16:30まで) 【面接/女性のみ】火～日曜9:00～16:30(日曜は15:00まで) 【カウンセリング(電話・面接)/女性のみ】 相 原則第2・第4金曜日13:00～15:40 【法律相談(面接)/女性のみ】相 不定期13:00～14:50 【男性相談(電話)/男性のみ】相 第2水曜16:00～19:40 【LGBTQ相談(電話・面接)】相 原則第1土曜14:00～18:00
	【保健師による電話・メール相談】 相【電話】月～金曜9:00～17:45 岩出保健所 ☎0736-61-0049 FAX0736-62-8720 湯浅保健所 ☎0737-64-1294 FAX0737-64-1290 田辺保健所 ☎0739-26-7952 FAX0739-26-7935 【メール】 e0412004@pref.wakayama.lg.jp 【医師による面接相談(要予約:上記保健所)】
障害のある人	【障害者権利擁護相談(弁護士相談)】 和歌山弁護士会 ☎073-422-4803 FAX073-436-5322 相 12月5日、1月16日、2月20日 新宮保健所 相 1月28日 橋本保健所 相 2月18日 田辺保健所 相 11月20日 ※各日とも13:00～14:30(要予約)
	県発達障害者支援センター ポラリス ☎073-413-3200 FAX073-413-3020 相 月～金曜10:00～12:00/13:00～16:00(水曜の午前中を除く)
認知症	県障害者権利擁護センター(使用者による虐待等相談) ☎073-432-5557 FAX073-432-5567 相 月～金曜9:00～17:45
労働	県労働相談室 ☎073-436-0735 相 火～金曜16:00～20:00 土・日曜10:00～16:00 県労働委員会(要予約) ☎073-441-3781 FAX073-423-3012 相 第1・3水曜13:00～15:00
犯罪被害者	県民生活課 ☎073-441-2350 FAX073-433-1771 相 月～金曜9:00～17:45 (公社)紀の国被害者支援センター ☎073-427-1000 FAX073-488-6219 相 月～金曜10:00～16:00、土曜13:00～16:00
AIDS	【エイズ夜間電話相談】 ☎073-474-3222 相 火曜19:00～21:00

ジェンダー平等推進の旗振り役となる「わかやまジェンダー平等プロジェクト」を11月に立ち上げます。

産業界、行政・教育機関が一体となった本プロジェクトは、『ジェンダー平等が進み、誰もが居場所と出番のある社会へ』を理念として掲げ、その理念を形とするために3つの行動基準『性別による決めつけをやめる』『性の在り方の違いを認め、互いに支え合う』『小さなことから変えていく』を定めました。今後、プロジェクトが企画するさまざまな取組を通じて、ジェンダー格差の解消への理解を深めていきます。



本制度は、互いを人生のパートナーと約束する一方または双方が性的少数者のカップルが、協力して共同生活を行うことを宣言し、県が宣誓者に対して受領証を交付する制度です。

婚姻とは異なり、法律上の効果を生じさせるものではありませんが、本制度を利用した方々が、婚姻関係にある方々と同等のサービスや対応を受けることができるよう、ご理解とご協力をお願いします。

知っていますか？

旧姓併記が可能な制度

婚姻等で氏に変更があった場合でも旧姓を使用して活動する方が増加している中、マイナンバーカードや運転免許証などに旧姓を併記することが可能となっています。これにより旧姓での契約や就職や職場等での本人確認などさまざまな場面で活用することができます。

個人番号カード

詳細はこちら

ジェンダー平等社会とは、性別や性自認、性的指向および性表現にかかわらず、平等に権利、責任や機会を分かち合える社会のことです。「男性だから」「女性だから」と役割をきめつけたり、固定観念にとらわれたりせず、個人の能力や資質、意思を尊重できる社会の実現に向け、県では啓発活動や相談体制の整備を進めています。

誰もが活躍できるジェンダー平等社会の実現をめざして

多様な生き方支援課 ☎073・441・2510
FAX073・441・2501

和歌山県パートナーシップ宣誓制度

県では、性的少数者の方々が安心して暮らせる環境づくりを目的として「和歌山県パートナーシップ宣誓制度」を2024年(令和6年)2月に開始しました。



多様な性への理解 ～性はグラデーション～

性は生まれたときに割り当てられた性だけでなく、大きく分けて4つの要素の組み合わせで成り立っており、一人一人異なります。組み合わせは多様で、性はグラデーションといわれます。性の多様性を知り、お互いを尊重することが大切です。

性を構成する4つの要素

①身体の性(からだの性)

②性自認(こころの性)

③性的指向(好きになる性)

④性表現(表現する性)

※星の位置は人それぞれ違います

じんけん そんちよう しゃかい じつげん
人権が尊重される社会を実現しましょう

問 人権政策課 ☎073-441-2561
 FAX 073-433-4540

インターネットは、私たちの生活を便利にしてくれる一方、匿名性を悪用した誹謗中傷が深刻な社会問題となっています。
 今年4月から「情報流通プラットフォーム対処法」が施行され、大規模プラットフォーム事業者に対し、削除対応の迅速化や運用状況の透明化が義務付けられています。
 一人一人が人権を尊重し、相手の気持ちを考え、インターネットを正しく利用しましょう。
 また、インターネット上で人権侵害を受けた時は、一人で悩まず県などに相談しましょう。

インターネット上の誹謗中傷は許されません

部落差別の解消に向けて
 11月1日～30日は「同和運動推進月間」です
 これまで県民の皆さんや市町村等とともに同和対策を進めてきた結果、部落差別は解消へと向かっているものの、今もなお、同和地区を避ける目的で行政機関に同和地区の所在を問い合わせる行為などの部落差別が発生しています。
 県では、「部落差別解消推進条例」に基づき、部落差別のない社会の実現に向けて取り組んでいます。
 部落差別は決して許されない行為であり、現在の課題として残っていることをご認識いただき、部落差別解消へのご協力をお願いします。

問 こども支援課 ☎073-441-2490
 FAX 073-441-2491

「子どもを虐待から守るために」
 毎年11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」実施期間です
 「児童虐待」とは、保護者が監護する児童を虐待することです。児童虐待は以下の4種類に分類されます。
 ●身体的虐待：殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、溺れさせる など
 ●性的虐待：児童への性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
 ●ネグレクト：乳幼児を家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔なままにする、重い病気になっても病院に連れて行かない、自動車の中に放置する など
 ●心理的虐待：言葉により脅かす、無視する、きょうだい間で差別的な扱いをする、児童の目の前で家族に対して暴力をふるう(面前DV) など
 しつけと称して、叩いたり、大声で怒鳴ったりすることは虐待に当たることもあります。親の思いや意図とは関係なく、こどもに強い恐怖心を与えてしまうなど、悪影響を及ぼしてしまうことがあります。
 子育てに悩んだり、こどもに手をあげてしまいたいそう時は、少しの時間こどもから離れて自分をリフレッシュさせることが大切です。
 虐待かも？と思ったり、子育てに悩んだら、下記の相談機関に連絡・相談してください。あなたの電話で救われるこどもがいます。

いちばやく 通話料無料 ☎189
 いちばやく おなやみを ☎0120-189-783
 親子のための相談LINE 平日10:00～20:00

ヘルプマーク

外見からは障害や難病のあることが分からない方が、周囲に援助や配慮を必要としていることを伝えることができるよう考案されたものです。ヘルプマークを利用している方を見かけたら、必要に応じて声をかけてサポートするなど、配慮をお願いします。



皆さんもあいサポーターになって、あいサポート運動の輪を広げていきましょう。
 詳細はこちら



あいサポート運動

あいサポート運動は、さまざまな障害の特性、障害のある方が困っていることや必要とする配慮を理解して、障害のある方に対してちょっとした手助けや配慮などを実践することで、誰もが暮らしやすい地域社会をつくっていく運動です。
 人により、障害の程度や状態はさまざまです。外見からはわからないために、周囲に理解されず困っている方もいます。

障害のある人から何らかの配慮を求められた場合に、行政機関や事業者は負担が重すぎない範囲で合理的な配慮を行うことが求められます。

県では、ちょっとした手助けや配慮ができる「あいサポーター」の養成と、運動の趣旨を理解し、推進に取り組む「あいサポート企業・団体」の認定、あいサポート運動の推進役・講師役となる「あいサポートメッセンジャー」の養成に取り組んでいます。

問 障害福祉課 ☎073-441-2530
 FAX 073-432-5567

じんけん かんが
人権について考えよう

がつ にち がつ とおか じんけん ぎょうちようげっかん
 11月11日～12月10日は人権を考える強調月間です

ふれあい人権フェスタ2025

時：11月15日(土) 10:00～16:00
 場：ハナヨアリーナ(田辺市)
 ・「人権の詩(こころのうた)」人権啓発ポスターコンテスト表彰式
 ・ダンス・展示・相談・体験コーナー、模擬店など
 ・講演会
 講師：副島淳氏(俳優・タレント)
 演題：「いま君のいる場所だけが、世界のすべてじゃない」
 問：(公財)県人権啓発センター
 ☎073-435-5420 FAX073-435-5421
 ※手話通訳・要約筆記有



じんけん
 人権のつどい

時：12月7日(日) 13:00～16:00
 場：海南nobinos(海南市)
 (第1部)海南市立海南中学校吹奏楽部による演奏
 (第2部)中学生人権作文コンテスト表彰式と作文朗読
 (第3部)人権講演会
 講師：島田妙子氏(関西大学客員教授)
 演題：「虐待の淵を生き抜いて～虐待防止に向けて今私たちに出来ること～」
 定：250人 (先着順)
 申：11月21日までに海草振興局総務県民課
 ☎073-441-3344 FAX073-432-7837
 問：人権施策推進課
 ☎073-441-2566 FAX073-433-4540
 ※手話通訳・要約筆記有



“りいぶる”フェスタ2025

時：11月22日(土) 13:00～15:00
 場：北コミュニティセンター(和歌山市)
 ・ジェンダー平等推進啓発ポスターコンクール最優秀賞表彰式
 ・入賞作品展示
 ・講演会
 講師：西靖氏(毎日放送(MBS)アナウンサー)
 演題：「休んで、育つ」～子どもも大人も育つ育児休業って?～
 定：200人 (先着順)
 申・問：ジェンダー平等推進センター“りいぶる”
 ☎073-435-5245 FAX073-435-5247
 ※手話通訳・要約筆記有
 ※一時保育は11月12日までに要予約



インターネット上の
 人権侵害対策事業研修会

時：12月13日(土) 14:00～15:30
 場：勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)
 定：150人 (先着順)
 演題：インターネット上の人権
 講師：木村響子氏(NPO法人リメンバーハナ代表 元プロレスラー)
 申・問：(公財)県人権啓発センター
 ☎073-435-5420
 FAX073-435-5421
 ※手話通訳・要約筆記有



写真左：木村響子さん/右：木村花さん

がいこくじん むりようほうりつそうだん よやくせい
外国人のための無料法律相談(予約制)

民事・家事・行政事件に係る無料法律相談(刑事事件は対象外)
 時：11月20日(木) 13:00～16:00
 場：県国際交流センター(和歌山市) ※オンラインも可
 ※英語、中国語、フィリピン語、ベトナム語での対応可
 対：日本に居住する収入・資産が一定基準以下の外国人
 申・問：県国際交流センター
 ☎073-435-5240 FAX073-435-5243

むりよう べんごしそうだん よやくせい
無料弁護士相談(予約制)

時：12月7日(日) 13:30～16:30
 場：県民文化会館(和歌山市)
 申・問：人権政策課
 ☎073-441-2563
 FAX073-433-4540
 ※各振興局からのオンライン相談可(海草除く)



わかやまけんしゅっしん おきなわなら
和歌山県出身沖縄並びに
なんぽうしよいちせんぽうしやついとうしき
南方諸地域戦没者追悼式

時: 11月28日(金) 14:30～
場: 紀乃国之塔(沖縄県糸満市)
申・問: 電話、FAXで氏名、電話番号、
参列人数を11月20日までに社会福祉課
☎073-441-2485 FAX073-425-6560

自然の中で心はぐくむ
体験がいっぱい
せいしょうねん いえ
青少年の家



きほく せいしょうねん いえ
紀北青少年の家
〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

クリスマスパーティー

時: 12月13日(土)～14日(日) 1泊2日
対・定: 小学4～6年生 30人 (先着順)
費: 5,000～5,840円/人
申: 11月1～29日

しらさき せいしょうねん いえ
白崎青少年の家
〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

♪わくわく♪クリスマス

時: 12月13日(土)～14日(日) 1泊2日
対: 小学4年生以上または家族
定: 40人 (抽選)
費: 5,500～6,340円/人
申: ～11月14日

しのおみさき せいしょうねん いえ
潮岬青少年の家
〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

かぞく
家族でハッピークリスマス

時: 12月20日(土)～21日(日) 1泊2日
定: 6家族 (先着順)
費: 5,600～6,130円/人
申: 11月16～30日

※申し込み方法など詳しくは施設へ
お問い合わせください。
〇〇青少年の家

スタンプラリー

地域を巡り、特産品や旅行券などの景
品が当たる抽選に参加しよう！
①ええとこ発見！ぎゅぎゅっとスタンプ
ラリー
対象スポット: 観光・体験農園、農林漁
家レストラン、農家民宿等
時: 令和8年2月28日(土)まで
参加方法: 専用サイトで会員登録
問: 果樹園芸課
☎073-441-2900 FAX073-441-2909
(ぎゅぎゅっとスタンプラリー)
②KINOKAWAぐるリン デジタルスタ
ンプラリー
対象スポット: 「紀の川サイクリストおも
てなしスポット」各店
時: 12月25日(木)まで
参加方法: 無料アプリ「Spot
Tour」をダウンロード
問: 紀の川エリア観光サイクリング推進
協議会(那賀振興局地域づくり課内)
☎0736-61-0012 FAX0736-61-1514
③高野・山麓スタンプラリー
対象スポット: 高野・山麓地域の8施設
時: 令和8年2月28日(土)まで
参加方法: 問合先や道の駅などで配布の
応募台紙にスタンプを集めて郵送
問: 橋本・伊都広域観光協議会(伊都振
興局地域づくり課内)
☎0736-33-4909 FAX0736-33-4931
(高野・山麓いと楽し)

けんりつもんじょかんれきしこうざ
県立文書館歴史講座

テーマ: ①旧武田家家臣小出家の由緒と
歴史②幻の「前史」を含む野上鉄道史
時: ①11月22日②29日
いずれも土曜13:30～15:30
場: きのくに志学館(和歌山市)
定: 各回90人 (先着順)
申・問: 往復はがき、Eメールで住所、氏
名、電話番号、希望の回、障害等により
受講時に支援が必要な方はその内容を
11月1～20日に県立文書館
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38
☎073-436-9540 FAX073-436-9541
✉ e0221011@pref.wakayama.lg.jp
※手話通訳・要約筆記は11月6日までに
要予約

さいしん いがく いりょう
最新の医学・医療
カンファランス

薬や口腔ケアに関する講話
時: 12月11日(木) 14:00～16:00
場・定: 県立医科大学紀三井寺キャンパ
ス図書館棟(和歌山市) 30人 (先着順)
申・問: 電話、FAX、Eメールで申込書
(WEBサイトで配布)を11月13日までに
県立医科大学生涯研修センター
☎073-441-0789
FAX073-441-0713
✉ life@wakayama-med.ac.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約

ざいむ じぎょうしょうけい
財務・事業承継セミナー

時: 11月19日(水) 14:00～16:00
場: 和歌山市勤労者総合センター
対・定: 県内事業者、支援機関 30人 (先着順)
申・問: インターネットで11月17
日までに和歌山商工会議所
☎073-422-1111 FAX073-433-0543

なんびょう ほけんそうだん
難病・こども保健相談
しえん
支援センター

①病気のこども支援者研修会
多職種連携に関する講演
時: 12月6日(土)14:00～15:30
場: ビッグ愛(和歌山市)
対・定: 医療・保健・福祉・教育関係者、患
児の家族等 40人 (先着順)
※手話通訳・要約筆記は11月5日までに
要予約
②紀南地方医療講演会
テーマ: 心疾患のこどもの
日常生活について
時: 12月13日(土)14:00～15:30
場: 情報交流センター Big・U(田辺市)
対・定: 患児とその家族、教育・保健・医
療・福祉関係者等 40人 (先着順)
※一時保育は12月2日、手話通訳・要約
筆記は11月11日までに要予約
①②共通
申・問: インターネットで①11月25日②
12月2日までに県難病・こども保健相談
支援センター
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

てんじ としょかん
点字図書館

①視覚障害者対象パソコン講習会
時: 11月23日(日) 9:30～15:30
場・定: ビッグ愛(和歌山市) 5人 (先着順)
②バリアフリー映画上映会
実写版「はたらく細胞」を字幕・音声解説
付きで上映
時: 12月13日(土) 13:30～16:00
場・定: 県立図書館メディア・アート・ホー
ル(和歌山市) 100人 (先着順)
①②共通
申・問: 郵送、電話、FAX、Eメールで①
住所、氏名、電話(FAX)番号②氏名、
電話番号、付き添いの有無を①11月13
日②28日までに県点字図書館
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌
山ビッグ愛5階
☎073-488-5721 FAX073-488-5731
✉ wakaten@wakaten.jp

アグリ しゅうのうそうだん
AGRIわかやま就農相談フェア

時: 11月29日(土) 10:00～15:00
場: 県JAビル(和歌山市)
申・問: 郵送、FAX、Eメールで申込書(申
込先、WEBサイトなどで配布)を11月21
日までに県農林大学校就農支援センター
〒644-0024 御坊市塩屋町南塩屋724
☎0738-23-3488 FAX0738-23-3489
✉ e0716011@pref.wakayama.lg.jp



せかいとうようびょう がつ にち
世界糖尿病デー(11月14日)

①和歌山城ブルーライトアップ
時: 11月14日(金) 17:00～
②県民公開講座
時: 11月16日(日) 12:30～
場: 県立医科大学伏虎キャンパス(和歌山市)
①②共通
問: 県糖尿病啓発事業実行委員会
☎(FAX) 073-445-9436

11 月号 おしらせ 県庁・県教育庁
☎073-432-4111 (代表)
郵送: 〒640-8585 ○〇課あて(住所不要)

各振興局代表電話		伊 都	西牟婁
海 草	☎073-432-4111	健康福祉部	☎0736-42-3210
健康福祉部	☎073-482-0600	有 田	☎0737-63-4111
建設部	☎073-488-7876	日 高	☎0738-22-3111
那 賀	☎0736-63-0100	健康福祉部	☎0738-22-3481
串本建設部		☎0735-62-0755	
時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用 申…申込・応募方法 問…問合せ ✉…Eメール 🔍…WEBサイトを検索			
掲載のイベントは、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。			

ぎょうしつ
ハンギングバスケット教室

時: ①12月13日(土)②19日(金)③20
日(土)いずれも13:00～15:00
場: ①御坊保健所(御坊市)②西コミュニ
ティセンター(和歌山市)③紀南文化会
館(田辺市)
対: 県内在住・在勤・在学の方
定・費: 各回40人 (抽選) 2,000円
申・問: 郵送、FAX、Eメール、持参で住
所、氏名、電話番号、希望の回を①11
月25日②③12月1日までに花を愛する
県民の集い事務局(県民生活課内)
☎073-441-2598 FAX073-433-1771
✉ e0313001@pref.wakayama.lg.jp
※手話通訳・要約筆記は要予約

ふくし かいご ほいく しゅうしよく
福祉・介護・保育の就職フェア

時: 11月18日(火) 13:00～16:00
場: ビッグ愛(和歌山市)
問: 県福祉人材センター ハートワーク
☎073-435-5211 FAX073-435-5209
※一時保育・手話通訳・要約
筆記は要予約

おとな りょく こうざ
大人のコミュカアップ講座

時・場: 毎週金曜13:00～16:00 県立こ
ころの医療センター(有田川町)
対: 自閉症スペクトラム症傾向のある方
定: 10人 (先着順)
申・問: 電話で事前に会場
☎0737-52-3221
FAX0737-52-5571

もよお
催し

まちめぐ なぞ と
ありだ街巡り謎解き

有田地域を観光しながら謎解きに挑戦
時: 令和8年1月31日(土)まで
場: 有田市・湯浅町・広川町・有田川町
問: ありだ広域交流協議会(有田振興局
地域づくり課内)
☎0737-64-1286
FAX0737-64-1274
※詳しくはWEBサイトを要確認

わかやまだいがく
和歌山大学
かんこう ちいき こうざ
「観光・地域づくり」講座

時: 11月13・27日、12月11・18日
いずれも木曜18:10～19:40
場・定: オンライン 各回300人 (先着順)
申・問: インターネットで各回開始1時間
前までに和歌山大学観光学部
☎073-457-8581

きんゆうけいざいこうえんかい
金融経済講演会

テーマ: 「ひとごと」ではない金融トラブ
ル問題」～賢く生活防衛しよう～
時: 12月6日(土) 13:30～15:00
場・定: ビッグ愛(和歌山市) 200人 (抽選)
申・問: 郵送、FAX、インターネットで申
込書(申込先、WEBサイトで配布)を11
月14日までに県金融広報委員会
〒640-8319 和歌山市手平
2-1-2 和歌山ビッグ愛8階
☎073-426-0298 FAX073-433-3904
※手話通訳は要予約

女性に対する
暴力をなくす運動

DVや性暴力などの「ジェンダーに基づく暴力」は、女性が多く被害を受けています。そのため、11月12～25日を「女性に対する暴力をなくす運動」期間とし、女性の人権尊重に向けた啓発や教育の充実を図る取組を強化します。

【女性への暴力の相談窓口】

①県DV相談支援センター

☎073-445-0793

②県ジェンダー平等推進センター

☎073-435-5246

③性暴力救援センター和歌山(わかやまmine)

☎073-444-0099

問:多様な生き方支援課

☎073-441-2493 FAX073-441-2501



障害児者福祉のしおり

障害のある方々に対する福祉制度の概要をまとめた「障害児者福祉のしおり」を作成しています。

ホームページで公開していますので、ぜひご活用ください。冊子も配布していますので、ご希望の方はお問い合わせください。

問:障害福祉課

☎073-441-2532

FAX073-432-5567



「計量」の大切さを見直そう

11月1日は計量記念日、11月は計量強調月間です。県では、計量器が適正であるか、定期的に検査を行っていますので、ご協力をお願いします。

問:商工企画課

☎073-441-2713 FAX073-432-4409

いい歯で健康に

11月8日は「いい歯の日」、11月は「いい歯」の月間です。健康で過ごすために毎日の丁寧な歯みがきと定期的な歯科健診でいい歯を保ちましょう。

問:健康推進課

☎073-441-2656 FAX073-428-2325

税務課から

①不正軽油110番

不正軽油による軽油引取税の脱税を調査・摘発するため、不正軽油の製造・販売・使用に関する情報をお寄せください。

【連絡先】 ☎ 0120-258-174

✉e0105003@pref.wakayama.lg.jp

②税について考えよう

11月11～17日は税を考える週間です。この機会に、税の果たす役割や意義を考えてみませんか。

③滞納整理を強化します

11～12月にかけて、差押処分などを集中的に行います。未納の税金がある方は至急納付してください。

④個人事業税(後期分)

納期限は12月1日(月)です。通知書のeL-QRを読み取ればキャッシュレス納付ができます。期限内の納付をお願いします。

問:①②税務課

☎073-441-2183 FAX073-423-1192

③④各県税事務所



赤い羽根共同募金運動

いただいた募金は、皆さんが住むまちをより良くするための地域課題解決や福祉活動に役立てられます。皆さんのご協力をお願いします。

時:令和8年3月31日(火)まで

問:県共同募金会

☎073-435-5231

FAX073-435-5232



食生活を整えよう

心身の健康のため、バランスのとれた食生活を送りましょう。

1日に「何を」「どれだけ」食べるとよいかを示した「～紀州わかやま～食事バランスガイド」をぜひご活用ください。

問:果樹園芸課

☎073-441-2903

FAX073-441-2909



狩猟者の皆さんへ

本県の狩猟期間は11月15日～令和8年2月15日(イノシシとニホンジカは11月1日～令和8年3月15日)です。狩猟には免許と登録手続きが必要です。また、狩猟犬も狂犬病予防法による市町村への登録と年1回の予防注射が必要です。ルールとマナーを守り、安全な狩猟に努めてください。

問:鳥獣害対策課

☎073-441-2906 FAX073-428-3072

犯罪被害者支援

11月25日～12月1日は犯罪被害者週間です。犯罪被害に遭われた方やその家族・遺族は、直接の被害に加え、精神的、社会的、経済的に深刻な被害を受けることが多く、平穏な生活を取り戻すには、周囲の理解と協力が重要です。警察では、犯罪被害による負担を軽減するため、給付金支給などの支援を行っています。

問:警察本部広報県民課

☎073-423-0110

薬務課から

①臓器提供の意思表示にご理解を
あなたの意思で助かるいのちがあります。運転免許証・マイナンバーカードなどに自身の意思を表示し、携帯をお願いします。

②守ろう、目の健康

目の病気も早期発見、早期治療が重要です。目の健康寿命を延ばすため、普段から目の大切さについて考えてみませんか。

③薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」

麻薬、覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の薬物乱用は依然として後を絶たず、特に近年では、大麻事犯の検挙人員が若年層を中心に増加しています。県民一丸となって薬物乱用のない明るい社会をめざしましょう。

問:①②わかやま移植医療推進協会

☎073-424-7130

①～③薬務課

☎073-441-2663

FAX073-433-7118



●施設無料開放日のご案内

県立近代美術館:12月7日(日)

県立自然博物館:12月24日(水)

紀伊風土記の丘:12月2日(火)

11月15日(土)・16日(日)・22日(土)は上記3施設と県立博物館が入館無料になります。

11月15・16日は関西文化の日、11月22日は県のふるさと誕生日です。関西文化の日は、無料で関西の文化施設に入館できます。(対象施設はWEBサイトで要確認)

関西文化の日 和歌山県ふるさと誕生日

県立近代美術館 *

☎073-436-8690 FAX073-436-1337

〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別展 生誕120年 村井正誠展 色のやどり・形のうぶすな

開催中～11月30日(日)

県立博物館 *

☎073-436-8670 FAX073-436-6643

〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館/月曜(祝日の場合次の平日)、

11/25～2026/3/31

展 特別展「紀伊徳川家の威風」

開催中～11月24日(振休)

片男波公園万葉館・健康館

☎073-446-5553 FAX073-446-5554

〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

来年の干支を描こう!

12月7日(日)

①10:00～②13:30～ 各2時間

対・定:小学生以上 各回8人 先着順

費・申:2,000円 事前申込

植物公園緑花センター

☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570

〒649-6211岩出市東坂本672

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

水彩画教室

11月16日・12月7日 いずれも日曜9:30～12:00

定・費・申:各回16人 先着順 1,000円 事前申込

野外調理体験

11月23日(日) 10:30～13:30

定・費:親子4組 先着順 大人1,500円・小人500円

申:事前申込

松ぼっくりでX'masツリーを作ろう

11月30日(日) 10:30～、13:00～ 各90分

定・費・申:各回15人 先着順 800円 事前申込

展は展示 イはイベント

の施設は入館料が必要(65歳以上、障害者、高校生以下は入館無料)

和歌山
ミュージアム
コレクション



紀伊風土記の丘 *

☎073-471-6123 FAX073-471-6120

〒640-8301和歌山市岩橋1411

9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

秋期特別展「遥かなる古墳時代の海へ～紀伊半島と海をめぐり交流～」

開催中～12月7日(日)

秋期特別展 展示講座・解説

11月30日(日) 13:30～15:30

対・定:小学生以上 30人 先着順

費・申:500円 11月14日～

館長講座「木簡にみえる紀伊国」

12月13日(土) 13:30～15:00

対・定:小学生以上 30人 先着順

費・申:100円 11月28日～

①ハニワづくり②まが玉づくり

12月6・20日 いずれも土曜 ①13:30～②14:30～

対・定:小学生以上 ①②あわせて各日15人 先着順

費・申:①350円②300円 11月21日～

県立図書館

☎073-436-9500 FAX073-436-9501

〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、

第2木曜、12/2～12(資料点検のため)

①おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)②季節のおはなし会

あかちゃんといっしょに楽しもう～あき～

①11月15・22日 いずれも土曜14:00～

②11月19日(水) 11:00～

対:①②乳幼児とその保護者、絵本に関心のある方

みんなでシネマ

11月20日(木) 10:00～、26日(水) 15:00～

定:各回200人 先着順

県立紀南図書館

☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773

〒646-0011田辺市新庄町3353-9

(県立情報交流センター Big・U内)

9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、

第2木曜、12/2～12(資料点検のため)

おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)

11月16・30日 いずれも日曜11:00～11:30

定:各回33人 先着順

動物愛護センター

☎073-489-6500 FAX073-489-6504

〒640-1251紀美野町国木原372

10:00～17:00 休館/火曜

犬・猫の飼い方講習会・譲渡会

①11月14日(金)・23日(日)、12月6日(土)・15日(月)・20日(土)②11月21日(金) いずれも11:00～

場:①動物愛護センター②新宮保健所(新宮市)

※講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)

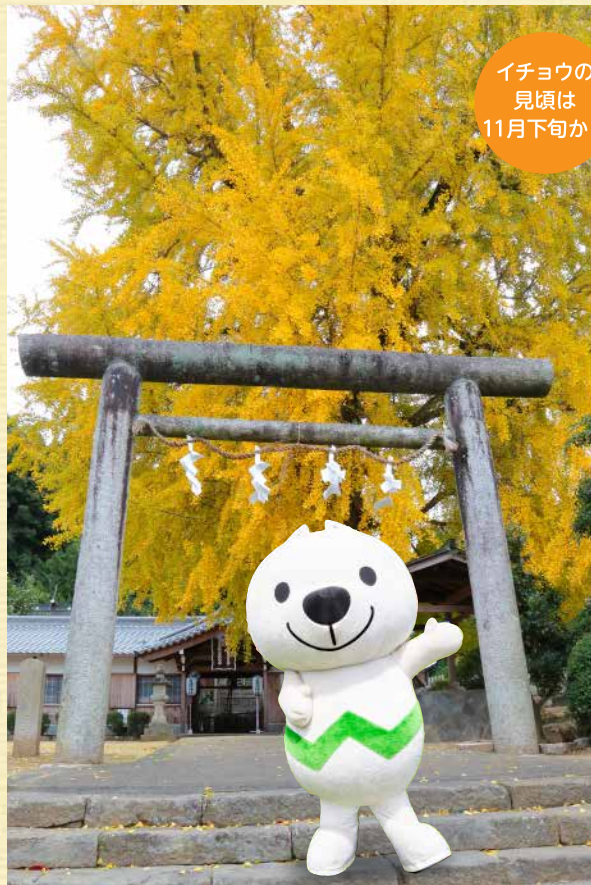
※犬・猫の譲渡を受けるには、講習会の受講が必要です。センターでは受講者に常時譲渡を行っています。

※犬の譲渡は狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

ワンダフルスポット

きいちゃんがおでかけスポットを紹介！

 障害者用駐車場有り  障害者用トイレ有り



イチョウの
見頃は
11月下旬から

丹生酒殿神社

高野山麓の紀の川のほとりに位置し、世界遺産高野参詣道三谷坂の起点となる丹生酒殿神社。神社名は、紀の川の水でお酒をつくって供えたことに由来するといわれています。境内の大イチョウは神社のシンボルで、落葉すると黄色のじゅうたんを敷き詰めたかのような光景が見事です。※神社手前「まちなみの駅みたに」の駐車場とトイレを終日利用可

問い合わせ先

かつらぎ町三谷631 ☎0736-22-0300(かつらぎ町観光協会)





ご神犬
「しろまる」と
「くろまる」も
活躍中！

丹生都比売神社

高野山の地主神として、弘法大師空海による高野山開創以前から、かつらぎ町天野の里に祀られてきました。紅葉の季節には、朱塗りの鳥居や楼門、太鼓橋が鮮やかな彩りに包まれ、ひとさわ美しい風景が広がります。

問い合わせ先

かつらぎ町上天野230 ☎0736-26-0102

(電話は毎日8:45～16:30)





天然温泉で
いやされる♪

はなぞの温泉 花園の里

豊かな自然に囲まれた木の香り漂う宿。都会の喧騒を忘れてゆったりとくつろげます。宿泊はもちろん日帰り温泉も楽しめます。

問い合わせ先

かつらぎ町花園梁瀬779-1 ☎0737-26-0171

日帰り入浴: 12:00～17:00(最終受付16:30)

利用料金: 大人(中学生以上)700円、小人(小学生)500円(乳幼児無料)

※かつらぎ町民限定入浴料300円

受付にお申し出ください。(証明する物が必要です)



道の駅 くしがきの里

柿・桃・みかんを中心に旬の果物や地域の野菜、加工品などを販売。柿の葉寿司やあんぼ柿、梅干など和歌山でしか買えない逸品も揃っています。また、土・日・祝限定でかつらぎ町産のフルーツのみを使用したパフェも人気♪

四季折々の
フルーツが
好評！



問い合わせ先

かつらぎ町滝53-1 ☎0736-25-0155

営業時間: 物産販売施設 9:00～17:00

レストラン 10:00～17:00(ラストオーダー 16:30)

パン工房 9:00～17:00(物産販売施設にて販売)

定休日: 年中無休 ※トイレ・駐車場・公衆電話は終日利用可



ふるさとへの応援、募集中

～新しい寄附制度ができました～

詳しくは
こちら▶



県では、令和7年度から「ふるさと和歌山応援寄附【わかやま未来応援型】」という新たな寄附制度を創設しました。この制度は、ふるさと納税の原点に立ち返り、返礼品を設けず、「和歌山を応援したい」「この取組を支援したい」というお気持ちから寄附をいただくものです。

和歌山県のより良い未来をつくるため、皆さんの応援をお待ちしています。

従来の「ふるさと和歌山応援寄附【県産品応援型／教育環境充実型】」も引き続き募集しています。※お礼の品の送付は、県外にお住まいの方が対象です。



問: 税務課 ☎073-441-2186 FAX073-423-1192

搾乳しやすい環境づくりにご協力ください！

詳しくは
こちら▶



出産後の女性の中には、さまざまな理由から自分で母乳を搾る「搾乳」が必要となる方がいます。搾乳が必要な方が、搾乳のために施設等の授乳室を気兼ねなく利用できるよう、社会全体で理解を広め、環境を整えることが大切です。県では、授乳室で搾乳できることを記載した掲示例を作成しています。授乳室のある施設等は、掲示へのご協力をお願いします。

搾乳が必要な場面例

- ・入院中の赤ちゃんに定期的に母乳を届ける必要がある
- ・こどもが一緒にいないときに母乳が溜まって乳房が張るなど

【掲示例】



問: 健康推進課 ☎073-441-2642 FAX073-428-2325

熊野白浜リゾート空港×JR特急くろしお・空港リムジンバス 乗継キャンペーン

熊野白浜リゾート空港(南紀白浜空港)や地域の公共交通機関の活性化のため、これらの交通機関を利用いただいた方に抽選で豪華賞品が当たるキャンペーンを実施します！

申込・詳細は
こちら▶



【交通機関利用期間】11月1日(土)～令和8年1月31日(土)

【応募対象】① 白浜⇄羽田の航空便に搭乗した方

② 白浜⇄羽田の航空便に搭乗し、同日中にJR紀勢本線特急「くろしお」または熊野御坊南海バス運行の「熊野白浜リゾート空港リムジンバス」を利用した方

【応募方法】インターネットで令和8年2月2日までにキャンペーン事務局 ☎073-425-8788

問: 総合交通政策課 ☎073-441-2352 FAX073-441-2340

JR特急くろしお 増便します！

新大阪駅(大阪府)～新宮駅間を結ぶ特急「くろしお」が、下記の期間中増便して運行されます。この機会にぜひご利用ください。

【期間】11月4日(火)～令和8年3月31日(火)

【内容】月～木曜 通常5往復のところを6往復に増便(金～日曜・祝日と同じ本数)

問: 紀勢本線活性化促進協議会 新宮白浜区間部会事務局(新宮市企画調整課) ☎0735-23-3339



県政情報発信中！

テレビ番組(テレビ和歌山)

きのくに21

毎週日曜9:30・[再]18:00

県民チャンネル

毎週月・火・木・金・土曜21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜20:30

ラジオ番組(和歌山放送)

ラジオでお届け！県政最前線

毎週火曜15:45

県庁だより

毎日11:40・[再]月～金曜18:00

SNS



X



LINE



Facebook



Instagram



YouTube

県民の友読者プレゼント！

原こん

こんにゃく粉は一切使わず、「生いも」を100%使用。昔ながらの手造りだからこその伝統のワザが光ります。コリコリした弾力ある食感が人気で、煮込み料理にもおすすめです。



社会福祉法人 太陽福祉会ワークステーションひだか
☎0738-20-5179

抽選で10名様にプレゼント！

11月20日(木)＜消印有効＞までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入し、ハガキで〒640-8585(住所不要)広報課「県民の友読者プレゼント」係へご応募ください(WEBサイトからも応募可)。



※皆さんの個人情報は、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱います。

問：広報課

☎073-441-2032 FAX073-423-9500

県民の友最新号

知事メッセージ

和歌山が 世界に誇る うめとみかん



「みなべ・田辺の梅システム」が和歌山県で初めてとなる、世界農業遺産に認定を受けて10周年を迎えます。この記念すべき年に、もう一つの「有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム」が県内2例目として認定を受けました。和歌山を代表する果実であるみかん栽培の知恵が、自然と共生する独自の農業システムとして、認定されたことは本当に嬉しいことです。

しかし今年は、みなべ町や田辺市を中心としたうめ園において2年連続となる甚大なひょう害が広範囲にわたり発生し、被害額は約48億円にも達しました。農家の方々の落胆はいかばかりかと言葉もございません。

そのため県では被災されたうめ農家の方々が営農をあきらめることがないように、関係機関と連携して被害果実及びうめ加工品の消費拡大応援キャンペーンを実施するとともに、次期作に向けて意欲的に営農を続けていただくために、肥料購入費の一部を支援する「うめ生産安定緊急対策事業」を創設するなど、さまざまな対策を行ってまいりました。

一方で、この農業システムが認定されたことは、みかん生産量日本一を誇る和歌山県にとって、本当に素晴らしいニュースとなりました。地域の皆さまや県議会農業遺産推進協議会とともに認定に向けて長年取り組んできた成果として、嬉しくもあり、世界に誇れるものがまた一つ増えたなど大変喜んでおります。

今後も地域の皆さまと手をたずさえて、受け継がれてきた美しい景観と農業技術を未来へと引き継ぎ、このたびの登録を契機に「地域の宝」を世界へ発信してまいります。



有田・下津地域の
石積み階段園
みかんシステム

世界農業遺産

これを機会にうめとみかんという和歌山を代表する果実が共に次世代の担い手へと受け継がれ、永遠に発展し続けることを願っています。

和歌山県知事 宮崎 泉

和歌山県内でこれから事業を始めたい・事業を始めて間もない皆さんへ！！

創業 セミナー

参加
無料

事業の成功には、
しっかりとした事前準備が必要です。
夢の実現のため、
この機会にぜひご参加ください！！

令和7年12月13日(土)
13:00～15:40(受付12:30～)

KeySite 2F
(和歌山市黒田185-3)

令和7年12月5日(金)



定員25名(申込先着順)

令和7年11月29日(土)
13:00～15:40(受付12:30～)

和歌山県信用保証協会 田辺支所
(田辺市朝日ヶ丘21番24号)

令和7年11月21日(金)



定員10名(申込先着順)

当協会HPもしくはQRコードよりお申し込みください。

※QRコードはデンソーウェーブの登録商標です。



広がる夢のおてつだい
和歌山県信用保証協会

創業・事業承継
サポートデスク

本 所:073-433-9722
田辺支所:0739-33-7061

後援 紀陽銀行、きのくに信用金庫、池田泉州銀行、新宮信用金庫、日本政策金融公庫、公益財団法人わかやま産業振興財団 和歌山県よろず支援拠点

広報課WEBサイトから「県民の友」のバックナンバーをダウンロードできます。

県民の友



総合
評価値 97

古紙パルプ配合率 70%
塗工量 30g/m以下

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広告